

2024年度 日本工学院八王子専門学校											
柔道整復科											
軟部組織損傷各論											
対象	2年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	加藤健太、青木伊之			実務経験	有	職種	柔道整復師(接骨院にて勤務経験あり)				
授業概要											
部位別の具体的な外傷の成り立ちや施術方法について学びます。											
到達目標											
身体各部位の軟部組織の解剖学的理解を基に、それぞれの部位の損傷の概説、損傷時に加わる力の特徴、損傷の程度、部位などによる分類、損傷の発生机序、鑑別や損傷程度を確認する徒手検査法、症状、治療法、固定法、治癒経過、治癒に影響を与える因子、予後、合併症、鑑別診断を要する類症などについて、部位ごとに詳細に説明できるようになることを到達目標とする。											
授業方法											
プリントを用いる。1年次に学んだ軟部組織の基本的な構造と機能、軟部組織損傷の基本的知識を基に、身体各部位について軟部損傷の形式と特徴、好発、発生机序、特異的症状、予後等について理解するよう、授業を進める。											
成績評価方法											
試験と課題を総合的に評価する。											
履修上の注意											
医療人としてのキャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
南江堂柔道整復学・理論編改訂第5版 一社団法人 全国柔道整復学校協会 監修― に準拠する。											
回数	授業計画										
第1回	頭部、顔面部の軟部組織損傷										
第2回	胸部、背部の軟部組織損傷										
第3回	頸部の軟部組織損傷										

2024年度 日本工学院八王子専門学校	
柔道整復科	
軟部組織損傷各論	
第4回	腰部の軟部組織損傷
第5回	肩部の軟部組織損傷
第6回	上腕部の軟部組織損傷
第7回	肘部の軟部組織損傷
第8回	前腕・手関節の軟部組織損傷
第9回	手部、手指部の軟部組織損傷
第10回	鼠径部、臀部の軟部組織損傷
第11回	股関節の軟部組織損傷
第12回	大腿部の軟部組織損傷
第13回	膝の軟部組織損傷
第14回	下腿部の軟部組織損傷
第15回	足部、足指部の軟部組織損傷